

第二十五回南国市展が十一月十七日から二十四日までの八日間、市民体育館で開催され、大勢の人々が鑑賞に訪れました。
 今年は、一般の部では日本画、書道、デザイン部門で出品点数が増加したものの、全体としては昨年よりやや少ない三百二十三点の出品となりました。その中で、特選十一点、褒状十九点、奨励賞十七点、入選二百五十九点が選ばれました。
 また、幼児・児童・生徒の部では、一万五千五百九十七点の出品作の中から特選三百七十七点、入選二千七百七十六点が選ばれました。

第25回 南国市展

意欲的な秀作そろそろ

特選10点、褒状19点



洋画「LOUDY」竹中美枝

審査員：前中松寛
 〔特選〕
 『LOUDY』竹中美枝（小童）、「CLOUDY」川崎太一（高知市）
 〔褒状〕

審査員：門谷南雄
 〔特選〕
 『青いりんごの思い出』宮崎寿子（高知市）、「心の巻」島村妙子（山）、「作品B」高橋実美（東郷）、「フラットキーン」有沢正幸（大塚市）
 〔奨励賞〕
 『鴉とつり橋』武市博明（千世）、「ひとり」沢本吉子（大塚市）、「機織」田中隆加（大塚市）、「徳徳」竹中勲治（前田）、「夏の終り」佐竹茂（大塚市）
 入選：四十一名、無鑑賞：六名
 〔白紙〕



洋画「CLOUDY」川崎太一

審査員：中中松寛
 〔特選〕
 『李白の詩』岡村香幹（大塚市）、「楓月」谷合左近子（大塚市）
 〔褒状〕
 『李白の詩』八松松華（近江田）、「雑草」岩原未灯（大塚市）、「雨霖鈴」山岡高樹（里改田）、「藤実朝の歌」有沢由香里（田村）、「塚許伝説」森本草堂（久松田）
 入選：三十五名、無鑑賞：五名
 〔白紙〕



書道「李白の詩」谷合左近子

審査員：加藤寛
 〔特選〕
 『春の日』北村敏（片山）
 〔褒状〕
 『友誼』江口勝典（小童）、「龍」猪野善雄（古市）
 入選：十五名
 〔白紙〕



書道「王維の詩」岡村香幹



写真「乙女」田島謙夫



日本画「晩夏」武市小善

審査員：森本忠彦
 〔特選〕
 『混濁の道』広井豊美（下井田）、「母と子」田島一美（小童）、「乙女」田島謙夫（小童）
 〔褒状〕
 『初秋』村田信子（千世）、「夏休み」木戸誠吉（前田）、「フアンタジ」西澤敏一郎（高知市）、「惜別」明坂古男（大塚市）、「ブルーインパルス」西内廣夫（大塚市）、「切腹」松村守（前田）
 〔奨励賞〕
 『母と子』友木直（稲志）、「史の集い」福岡忠幸（東郷）
 入選：八十五名、無鑑賞：四名

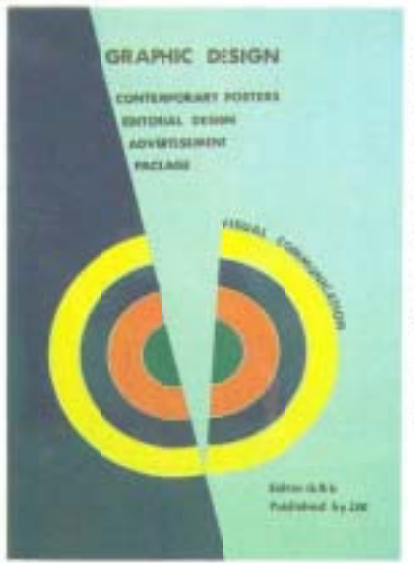
審査員：田中吉明、高橋実美
 〔特選〕
 『混濁の道』広井豊美（下井田）、「母と子」田島一美（小童）、「乙女」田島謙夫（小童）
 〔褒状〕
 『初秋』村田信子（千世）、「夏休み」木戸誠吉（前田）、「フアンタジ」西澤敏一郎（高知市）、「惜別」明坂古男（大塚市）、「ブルーインパルス」西内廣夫（大塚市）、「切腹」松村守（前田）
 〔奨励賞〕
 『母と子』友木直（稲志）、「史の集い」福岡忠幸（東郷）
 入選：八十五名、無鑑賞：四名



写真「混濁の道」広井豊美



写真「混濁の道」田島一美



デザイン「グラフィックデザイン」田島静



彫塑工芸「鉢」森秀子